

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 6 部門第 2 区分
【発行日】平成 19 年 3 月 8 日 (2007.3.8)

【公開番号】特開 2003-131498 (P2003-131498A)
【公開日】平成 15 年 5 月 9 日 (2003.5.9)
【出願番号】特願 2001-331369 (P2001-331369)
【国際特許分類】

G 0 3 G 15/16 (2006.01)

【 F I 】

G 0 3 G 15/16 1 0 3

【手続補正書】
【提出日】平成 19 年 1 月 23 日 (2007.1.23)
【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】特許請求の範囲
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項 1】

トナーを担持する像担持体と、転写電圧を受けることで前記像担持体からトナーを転写する転写部材とを有し、前記転写部材がイオン導電性の材料によって形成されている画像形成装置において、

前記転写部材には、酸化防止剤が配合されている、ことを特徴とする画像形成装置。

【請求項 2】

前記転写部材はスポンジ部分を有し、前記スポンジ部分は前記イオン導電性の材料から成る、ことを特徴とする請求項 1 に記載の画像形成装置。

【請求項 3】

前記転写部材は、トナーを前記像担持体から転写材へ転写する、ことを特徴とする請求項 1 又は 2 に記載の画像形成装置。

【請求項 4】

転写ベルトを有し、前記転写ベルトは表面に転写材を担持し、前記転写部材は前記転写ベルトの裏面で接触している、ことを特徴とする請求項 1 から 3 のいずれか 1 項に記載の画像形成装置。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0 0 1 5
【補正方法】変更
【補正の内容】

【 0 0 1 5 】

【課題を解決するための手段】

請求項 1 に係る発明は、トナーを担持する像担持体と、転写電圧を受けることで前記像担持体からトナーを転写する転写部材とを有し、前記転写部材がイオン導電性の材料によって形成されている画像形成装置において、前記転写部材には、酸化防止剤が配合されていることを特徴とする。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0 0 1 8
【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 0 1 8 】

請求項 4 に係る発明は、請求項 1 から 3 のいずれか 1 項に記載の画像形成装置において、転写ベルトを有し、前記転写ベルトは表面に転写材を担持し、前記転写部材は前記転写ベルトの裏面で接触していることを特徴とする。